

わたり

8月

2007 No.491

輝け未来のアスリートⅡ

巨理郡中学校陸上競技大会・水泳大会の結果

(仮称)

まちづくり基本条例素案に関する
住民説明会を開催します

(仮称)巨理町まちづくり基本条例素案に関する 住民説明会を開催します。

町では、「まちづくり基本条例」を制定するため、町民の代表で構成する巨理町まちづくり推進会議（小松原壽一会長）を設置し、五月にその素案が提出されました。

今月号に条例素案の全文を掲載しますので、ぜひ一読いただき、みなさんのご意見をお聞かせください。

◇「まちづくり基本条例」とは

まちづくり基本条例とは、新たなまちづくりを進めるための基本的なルールで、町民、議会および町がお互いの役割を認識し、より住民にわかりやすく、身近で信頼できる「自治の確立」と個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現を目指すものです。

◇今後のスケジュール

町では、この素案提出を受け、条例案づくりを進めていきます。また、住民説明会を開催し、みなさんからの意見なども条例策定の中に活かしていく予定です。各法令・条例・規則等との調整を図りながら、今年度中に「まちづくり基本条例」の制定を目指します。

(仮称)巨理町まちづくり基本条例素案(掲載は紙面の都合上、実際の様式とは異なります)

前文

私たちのまち巨理町は、宮城県南部に位置し、東は太平洋、西を阿武隈高地、そして北を阿武隈川に囲まれ、穏やかな光に満ちあふれる、美しい自然環境と温暖な気候に恵まれた地域です。

歴史も古く、町内いたるところに遺跡・史跡が点在し、藩政時代には、仙台藩祖伊達政宗公の右腕として活躍した伊達成実公をはじめ、巨理伊達家の城下町として栄えました。

このような住みよい町と幾世の先人たちが築き上げ、受け継いだ文化、歴史、産業、人情を重んじ、さらに時代と共に発展させ、「魅力ある巨理町」として次の世代へと引き継いでいかなければなりません。

そのために、私たち巨理町民は、あらためて町民がまちづくりの主体であり、一人ひとりがまちづくりの主役であることを認識し、町民議会及び町が、ともに力を合わせ、まちづくりに取り組むことが必要です。

こうした町民の参加と協働によるまちづくりを推進し、個性豊かで活力に満ちた地域社会を実現するため、この条例を制定します。

町政課題に効率的かつ柔軟に対応できるよう町の組織を整備しなければなりません。

第五章 まちづくりの基本原則に基づき仕組み

町は、まちづくりに関する活動及びその意思決定の過程において、町民が広く参加できる機会の確保に努めなければならない。

町は、まちづくりに関する活動及びその意思決定の過程において、町民が広く参加できる機会の確保に努めなければならない。

町は、まちづくりに関する活動及びその意思決定の過程において、町民が広く参加できる機会の確保に努めなければならない。

町は、まちづくりに関する活動及びその意思決定の過程において、町民が広く参加できる機会の確保に努めなければならない。

町は、まちづくりに関する活動及びその意思決定の過程において、町民が広く参加できる機会の確保に努めなければならない。

で活力に満ちた地域社会を実現するため、この条例を制定します。

第一章 総則

この条例は、巨理町におけるまちづくりの基本理念を明らかにするとともに、まちづくりを推進するための基本的な原則を定め、自治の進展を図ることを目的とする。

この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号の定めるところによる。

- 町民 町内に在住、在学又は在勤する個人若しくは町内で活動する法人その他の団体をいう。
- 議会 巨理町議会及び巨理町議会議員をいう。
- 町 巨理町の執行機関をいう。
- 協働 町民、議会及び町が、それぞれの役割を自覚し、共通の目的を実現するために、ともに協力することをいう。

この条例は、まちづくりの基本となるものであり、他の条例、規則等の制定改廃にあたっては、この条例の定めを最大限尊重しなければならない。

この条例は、まちづくりの基本となるものであり、他の条例、規則等の制定改廃にあたっては、この条例の定めを最大限尊重しなければならない。

第二章 まちづくりの基本理念等

定しなければならない。

町は、総合発展計画以外の計画策定にあたっては、総合発展計画との整合を図らなければならない。

町は、総合発展計画と行政評価とが連動した予算編成及び執行に努め、健全な財政運営を図らなければならない。

町長は、町にかかわる重要事項について、直接に町民の意思を確認するため、町民投票の制度を設けることができる。

町長は、協働のまちづくりを推進するため、巨理町まちづくり推進委員会を設置する。

町は、共通の課題を解決するために、国及び他の地方公共団体と相互連携を図り協力することに努めるものとする。

町は、共通の課題を解決するために、国及び他の地方公共団体と相互連携を図り協力することに努めるものとする。

町は、共通の課題を解決するために、国及び他の地方公共団体と相互連携を図り協力することに努めるものとする。

町は、共通の課題を解決するために、国及び他の地方公共団体と相互連携を図り協力することに努めるものとする。

町民は、まちづくりの主体である。

町民、議会及び町は、まちづくりの基本理念に基づき、町の歴史や自然を大切にしながら、健康で心豊かな住みよいまちづくりの推進に努めるものとする。

第三章 まちづくりの基本原則

まちづくりは、町民、議会及び町が、協働により推進するものとする。

まちづくりは、町民、議会及び町が、まちづくりに関する情報を共有して推進するものとする。

第四章 まちづくりにおける権利と役割

第一節 町民

町民は、まちづくりに参加する権利及びまちづくりに関する情報について知る権利を有するものとする。

町民は、まちづくりに参加する権利及びまちづくりに関する情報について知る権利を有するものとする。

町民は、まちづくりに参加する権利及びまちづくりに関する情報について知る権利を有するものとする。

第八章 雑則

この条例の施行に関し必要な事項は、町長が別に定める。

(仮称)巨理町まちづくり基本条例素案に関する 住民説明会を開催します。

この条例について、みなさんの意見をお聞きするため、説明会を開催します。どなたでも参加できますので、お気軽においでください。

荒浜地区	8月4日(土)	10:00～	勤労青少年ホーム
逢隈地区	8月4日(土)	13:30～	働く婦人の家
巨理地区	8月5日(日)	10:00～	中央公民館
吉田地区	8月5日(日)	13:30～	農村環境改善センター

地区に関係なくどの会場でも参加できます。

問い合わせ先/企画財政課企画班 ☎34-0502



公聴会であいさつをする齋藤町長
(中央公民館)

■保健福祉センター施設建設公聴会 デザインより機能を重視

巨理町保健福祉センター施設建設に関する公聴会が六月三十日、巨理町中央公民館で行われ、町民約八十人が参加しました。
はじめに担当者から保健福祉センター建設に関する施設建設検討委員会での検討内容などを説明しました。施設建設検討委員会は、平成十八年七月に設置され、十一月までに視察も含め3回の委員会を開催し、①平屋建て、床暖房にして素足で歩けるようにすること。②デザインよりも機能性を重視すること。③住民が集い交流できる施設であることなどをこれまでにとまっています。今年度は、公聴会の意見を踏まえて最終的な案を作成することになっています。この日参加者からは、「子育て支援の機能を持たせてほしい」、「保健福祉センターまでのアクセス（公共交通）を考えてほしい」、「休日診療所を設けてほしい」などの意見があり、施設建設検討委員会の竹澤哲也委員長は「みなさんの意見を参考にし、さらに検討を重ねていきたい」と話していました。

保健福祉センターの建設については、現保健センターの老朽化、また狭隘なために本来の機能が果たせない状況であることから、JR常磐線巨理駅北東部に位置する公共ゾーン内に建設が予定されているもので、社会福祉協議会やゆうゆう作業所（精神障害者小規模通所授産施設）の併設も検討されています。町では、六月三十日（土）に開催された公聴会のご意見と、これまでの委員会でも出された意見をまとめるため、第四回施設建設検討委員会を次のとおり開催しますので、傍聴希望の方はお気軽においでください。
○施設建設検討委員会
日時 八月十日（金）
午後一時三十分から午後三時三十分まで
場所 巨理町悠里館 3階視聴覚ホール
担当／保健福祉課 健康推進班
☎三四一〇五〇一

■役場からの改革 自立したまちづくりの構築を進める

巨理町の行政評価制度がスタートします。これは、行政が行っている施策や事務事業について、その必要性や効率性を数値などで客観的に把握、評価し、その結果を事務事業の改善や予算に反映させる手法です。

この制度は、昨年策定した「第4次巨理町行政改革大綱」などに盛り込まれているもので、PDCA（マネジメントサイクルのもと、事務事業の点検を行い、住民満足度を高めるために行うものです。行政評価制度の導入目的は①事務事業の整理・効

率化、②住民への説明責任、③職員の意識改革、④NPM（新公共経営）民間企業における経営理念、手法、成功事例をできる限り行政分野に導入し、効率的で質の高い行政サービスの提供を目指す）の視点に基づく行政運営の確立を目指すものです。町では評価の結果を基に、行政改革を積極的に進めるとともに、その内容を町民のみなさんにも公表していきます。
担当／企画財政課 ☎三四一〇五〇二



全職員を対象に行われた行政評価制度
の研修会（中央公民館）

交通事故をなくそう

巨理警察署管内で交通死亡事故が多発しています。今年一月から六月までの死者は、すでに昨年一年間の死者を上回っています。

こうしたことから、警察署では交通指導取締りを強化しているほか、町や交通安全協会なども、交通安全の啓発活動を積極的に実施しています。

無理な横断しないで
交通事故が最も多いのは、暗くなり始める時間帯から夜間にかけてで、歩行者の乱横断、飛び出し、直前直後の横断による事故が目立ちます。

特に高齢者は、自分が思っている以上に横断に時間がかかりますので、無理な横断や斜め横断は絶対にしないでください。また、近くに横断歩道がある場合は、少し遠回りでも横断歩道を渡りましょう。

夜間は明るい服装と反射材で身を守る
最近、ウォーキングを楽しむ方が多くなりました。夜間に歩く場合、みなさんはどんな服装で出かけますか？
夜間、車を運転していると、

意外に歩行者の存在を確認できないもの。歩行者のみなさんは、ドライバーが発見しやすい明るい服装で反射材を身に付けて外出しましょう。

自転車の事故が多発しています
○携帯電話を使用しながら、たばこを吸いながらなどの「ながら」運転は、運転操作が不安定になるのでやめましょう。
○急に歩行者を追い越したり、猛スピードでの走行など、無謀運転はやめましょう。
○迷惑駐輪・放置は、特に高齢者や子どもの通行の妨げになり、災害時の避難や緊急車両の活動の妨げになるのでやめましょう。

○大型トラック等による左巻き込み事故など、車両の「死角」に入らないよう気をつけましょう。
飲酒運転は「犯罪」です
飲酒運転による悪質な交通事故が後を絶ちません。飲酒運転は犯罪です。「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、乗る人には飲ませない」の三ない運動を実践しましょう。

飲酒運転は「犯罪」です
飲酒運転による悪質な交通事故が後を絶ちません。飲酒運転は犯罪です。「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、乗る人には飲ませない」の三ない運動を実践しましょう。

自転車のマナー向上のために

○研修会を実施
夏休み期間の子どもの自転車事故防止と自転車利用マナー向上のため、七月十七日、学校や交通安全協会などの関係団体を対象に研修会が開催されました。研修会では、自転車の点検方法や正しく安全に利用するための指導方法について、講話や実技指導が行われました。



指導者による安全講習会の実施の様子

○自転車大会に出場
小学生による交通安全子供自転車宮城県大会に、巨理小学校の六年生が出場しました。参加した児童は「交通事故に遭わないよう、これからも交通ルールを守ります」と話していました。



出場した児童たち（仙台市・宮城広瀬体育館）

リフレッシュ作戦で安全運転呼びかける



交通安全母の会が交通安全を呼びかける笑顔で話されるみなさん

ドライバーに冷たい飲み物で休憩をとってもらい交通安全を促そうと、七月十九日、夏の交通事故防止運動「リフレッシュ作戦」が国道6号（吉田）のひとみパーキングで実施されました。

この日は、交通安全母の会や交通安全協会のみなさんが、「運転ご苦労様です。安全運転をお願いします」とすがすがしい笑顔で呼びかけていました。この作戦は、例年八月に実施していましたが、このところの事故多発を受け、一か月早く実施されました。



へいそくまい
第一幕「幣束舞」

8月15日の「わたりふるさと夏まつり」まで残りわずかとなりました。流灯花火や勇壮な山車の運行、成実ばやしなど、活気あふれる夏まつりにご期待ください。

今月の広報では「わたりふるさと夏まつりの舞台裏」と題して、参加団体をご紹介します。

迫力ある演奏と勇壮な舞い 巨理町無形民俗文化財 「牛袋法印神楽」

逢隈牛袋、巨理インターチェンジの南側に広がる田園地帯のなかに「八雲神社」があります。七月七日、今年も夏祭りの日を迎えました。入口に大きなのぼりが掲げられ、参道には地域の子どもたちの願いが書かれた灯籠が飾られています。午後六時を過ぎたあたりから、区民が集りはじめ、いつの間にか境内はにぎやかになっていました。

地域の神楽「牛袋法印神楽」

「ドン・ドン・ドン」、太鼓の音が辺りに響きわたり、牛袋法印神楽がはじまりました。大太鼓、小太鼓、笛の演奏に合わせて、踊り



さるたひこのまい
第三幕「猿田彦舞」

手は体を左右に大きく振り、足を高く上げ、その動きは思った以上に力強く生き生きと見えています。牛袋法印神楽は、神がみが協力して悪神、悪魔を打ち祓う姿を表現したものと考えられています。一幕から十二幕までが一つの物語になつていて、第一幕の幣束舞は、天児屋根命が祝詞をあげて、お祈りする姿を表しています。その他にも、鯛を釣り上げ喜ぶ恵比寿舞や、太刀を持ち悪魔を打ち払う剣舞などがあり、二間四方の舞台で舞うのが正式なのだそうです。

牛袋への伝来、そして復興

明治三十五年（一九〇二）頃、牛袋の齋幸助氏が同志六人と共に柴田町四日市場の神楽を体得して巨理に伝えたのが、牛袋法印神楽のはじまりです。当時は、仙台市や塩竈市などの祭りにも奉納するなど盛んに行われていましたが、昭和三十年頃、途絶えてしまいました。

それから二十年ほど過ぎた昭和五十年頃、法印神楽を復興させようと立ち上がったのは、幼少の頃から神楽を見て育った青年団のメンバーでした。

力ある演奏と勇壮な舞いを、ぜひご覧ください。

手作りの山車を見てほしい

町子ども会育成連合会



昨年の子ども山車のようす。雨のなか一生懸命山車を引きました

映し出し、クレパスで描いた下絵を墨でなぞり、乾いたらその上にロウを塗ります。ロウは内側からの光を良く通し、絵に立体感を持たせるために重要な役割を果たします。最後に鮮やかな色を塗り山車絵が完成します。町子連では、自ら作り上げた山車をみんなで引こうと、九年前から夏まつりに参加しており、今回制作に参加した親子は、「たくさんの人に見てほしいね！」と話しながら一筆一筆丁寧にロウや色を塗っていました。

わたりふるさと夏まつり

いよいよ8月15日開催 <雨天決行>

はまの市	13:00 ~ 21:00
魚魂祭・施餓鬼法要	14:30 ~ 15:00
郷土芸能	15:30 ~ 16:30
漁船パレード	16:30 ~ 17:00
山車出陣式	17:00 ~ 17:30
パレード	17:30 ~ 20:00
流灯	19:00 ~ 19:50
流灯花火	20:00 ~ 21:00

問い合わせ先 巨理町観光協会（産業観光課内）
☎0223-34-0513



八雲神社は、享禄2年（1529）佐井（齋）越前なる者により祭られ、牛頭天王社と称されました。慶長11年（1606）3月8日、現在の場所に社を遷し、明治のはじめに八雲神社と改称、牛を神の使いとする疫病除けの神として信仰されています。

彼らは、神楽の経験を持つ齋幸太郎氏（齋幸助氏の実弟・当時七十歳くらい）と共に「牛袋法印神楽保存会」を結成、練習を重ね、県の青年文化祭で優秀な成績を収めるまでになりました。齋氏は、「やるからには一生やってもわれないと困る」と常に話をしていたそうですが、もう二度と途絶えさせないという思いと、後継者の育成を強く願っていたのでしょう。そして、この活動に共感した区民は、昭和五十三年に後援会を発足させ、神楽の保存に地域で取り組むようになりました。このようことから「牛袋法印神楽」は昭和六十二年、巨理町無形民俗文化財に指定されました。

太鼓の迫力に期待してほしい

現在十六人で活動している保存会のみなさんは、八雲神社のお祭りだけでなく、毎年八月十五日の「わたりふるさと夏まつり」にも出演しています。今年も、十二幕のうち第一幕の「幣束舞」を披露することになっています。太鼓の数も増え、「みなさんにその迫力を味わってほしい」と保存会のみなさんは口を揃えて話します。

わたりふるさと夏まつりの当日は、漁業協同組合前にステージが設けられ、法印神楽をはじめとする郷土芸能が披露されます。

この機会に、牛袋法印神楽の迫

巨理町子ども会育成連合会（町子連）は、毎年子ども山車に参加しています。山車絵の制作から夏まつり当日まで一環して体験してもらおうと、今年も町内小学生を対象に原画を募集しました。テーマは「将来のわたり」と「まつり」で、四百二十一人から応募があり、荒浜小学校五年青砥花美瑠さん、逢隈小学校五年青柳功太さん、逢隈小学校四年黒崎雄太郎さん、吉田小学校五年岩崎遙さんの四作品が選ばれました。

山車の絵は、縦二メートル、横三メートルほどの和紙に、原画を





陸上競技：100 mで男子2年中村崇人さん（巨理）、女子2年駒木菜耶さん（巨理）、女子3年半澤美穂さん（吉田）が大会新記録で優勝。女子100 m障害でも大会新記録で安田理紗さん（逢隈）が栄冠を手にしました

水泳競技：400 m自由形に出場した渡邊美咲さん（逢隈）は、前回自分の出した大会記録を3秒縮め優勝。200 m平泳ぎの高橋みおさん（吉田）も大会新記録で優勝しました

輝け未来のアスリートII

巨理郡中学校陸上競技・水泳競技大会

6月16日、巨理郡中学校陸上競技大会が、岩沼市陸上競技場で行われ、各校の応援合戦が繰り広げられるなか、選手たちは全力で競技に臨んでいました。

また、6月29日にはB&G海洋センタープールで水泳大会も行われ、13種目で21人が全国標準記録を突破するなど健闘が見られました。



大会結果

（敬称略・巨理町関係三位まで掲載）

陸上競技大会

男子の部

- 百m
- ▼一年③佐藤克哉（荒浜）
- ▼二年①中村崇人（巨理）
- Ⅱ大会新11秒5
- ▼三年②渡邊一貴（巨理）
- 二百m
- ①中村崇人（巨理）
- ③鈴木敦士（巨理）
- 四百m
- ①三塚昭夫（逢隈）
- ②千葉拓也（巨理）
- ③高嶋恭平（巨理）
- 千五百m
- ③中村涼人（巨理）
- 三千m
- ②佐々木学（荒浜）
- ③武田一步（巨理）
- 百十m障害
- ①鞠子雄樹（吉田）
- ②高野翔吾（巨理）
- ③丸子真人（巨理）
- 低四百mリレー
- ①山下②巨理③逢隈
- 四百mリレー
- ①巨理②坂元③逢隈
- 走り高跳び
- ①三嶋悠介（逢隈）
- ②三塚昭夫（逢隈）
- ③木村幾人（巨理）

- 走り幅跳び
- ①菊地諒（巨理）
- ②森渉斗（逢隈）
- 砲丸投げ
- ②鈴木恵祐（巨理）
- ③佐々木佑哉（巨理）
- 四種競技
- （四百m、百十m障害、走り高跳び、砲丸投げ）
- ①小野正人（吉田）
- ③鈴木大輔（巨理）

女子の部

- 百m
- ▼一年②大友智夏（逢隈）
- ③佐々木美由紀（巨理）
- ▼二年①駒木菜耶（巨理）
- Ⅱ大会新13秒0
- ②加藤瞳（巨理）
- ③遠藤美香（逢隈）
- ▼三年①半澤美穂（吉田）
- Ⅱ大会新13秒3
- ③安田理紗（逢隈）
- 二百m
- ①駒木菜耶（巨理）
- ②鎌戸遥（巨理）
- ③小野あずさ（吉田）
- 八百m
- ①星愛里（吉田）
- ③氏家汐理（逢隈）
- 千五百m
- ▼共通 ②大巻尚加（逢隈）
- ③六戸みなみ（荒浜）
- ▼一年 ①清野真耶（巨理）
- ②木村紫音（巨理）
- ③吉田来夢（逢隈）

- 百m障害
- ①安田理紗（逢隈）
- ②阿部加菜（逢隈）
- 四百mリレー
- ▼低四百mリレー
- ①巨理②逢隈③山下
- 四百mリレー
- ①巨理②山下③逢隈
- 走り高跳び
- ③石田なみ紀（逢隈）
- 走り幅跳び
- ①加藤菜（巨理）
- ②仲山朝美（巨理）
- 砲丸投げ
- ②伊藤彩花（巨理）
- ③佐藤彩夏（逢隈）
- 四種競技
- （二百m、百m障害、走り高跳び、砲丸投げ）
- ①佐藤愛華（巨理）
- Ⅱ大会新1687点
- ③山川真依（荒浜）

- 百m平泳ぎ
- ①佐藤和輝（巨理）
- ②伊藤誠（巨理）
- ③鶉橋駿（逢隈）
- 二百m平泳ぎ
- ①佐藤和輝（巨理）
- ②伊藤誠（巨理）
- ③富谷亮（巨理）
- 四百mリレー
- ①巨理
- 四百mメドレーリレー
- ①巨理②逢隈

女子の部

- 五十m自由形
- ②小野いづみ（逢隈）
- ③森沙耶香（吉田）
- 百m自由形
- ①藤田ひろな（巨理）
- 二百m自由形
- ①渡邊美咲（逢隈）
- 四百m自由形
- ①渡邊美咲（逢隈）
- Ⅱ大会新・4分51秒1
- 百m背泳
- ①小野いづみ（逢隈）
- 百m平泳ぎ
- ①高橋みお（吉田）
- ②蓬田泰江（巨理）
- ③星愛里（吉田）
- 二百m平泳ぎ
- ①高橋みお（吉田）
- Ⅱ大会新2分56秒1
- ②蓬田泰江（巨理）
- ③星愛里（吉田）
- 四百mリレー
- ①巨理

水泳競技大会

男子の部

- 五十m自由形
- ①佐藤雄洋（巨理）
- ②土生利知（巨理）
- ③松本和也（逢隈）
- 百m自由形
- ①佐藤雄洋（巨理）
- 二百m自由形
- ①小田島雅人（巨理）
- 百m背泳
- ①武田翼（逢隈）
- ②齋藤良純（逢隈）

生涯現役、生きがい探そう

生涯現役として、自分らしい生き方などを実践するための考え方を学ぶ「日就塾」が6月に4回シリーズで行われました。

この講座は、活力あるまちづくりと、豊かで有意義な生活を送るために、今後予想される諸問題について専門家の講話を聞こうと中央公民館が開いたもので、35人が受講しました。

講座では、講師の鹿郷健二氏（仙台市）が研究している自分史・家族史・家系図作りの意義や、生きがい探しのキーワードとして歴史や宗教などを例に分かりやすく解説し、加えて自身の実践例を面白おかしく聞かせてもらいながら学習しました。



熱心に講話を聞く参加者と講師の鹿郷氏(左)



阿武隈川沿いの清掃活動の様子

ありがとうございました

亘理町清掃の日の7月7日、朝早くから町内各地で清掃活動が行われ、町民のほか宮城・福島のア武隈川流域市町村の関係者など約1万人が参加しました。

このうち、鳴り砂が確認された「わたり吉田海岸」では、吉田地区民やサーファー、吉田中学校の生徒らが波に打ち上げられたゴミを丁寧に拾い集めていました。

参加いただいたみなさん、ご協力ありがとうございました。

健康の大切さを知ってもらおうと、いきいき健康まつりが六月三十日、中央公民館で開催されました。
講演では、仙台徳州会病院の佐藤清春先生が「脱！メタボリック宣言」と題し、高血圧や糖尿病などについて詳しく解説していただきました。
佐藤先生は「血圧が140以上になると脳卒中や心筋梗塞になる割合が高くなる。血圧が高めの人は塩分のとりすぎに注意し、家族で食生活を見直してほしい」と呼びかけていました。
会場では、「荒浜元気もり



佐藤清春先生の講演に聞き入る参加者



食育コーナーの様子

もり会」や「はつらつダンベル会」、「運動支援サポーター」などのみなさんが、日頃の活動を発表したほか、話題の「フルディックウォーキング」については、ストックを使うことで手の振りが大きくなり、普通のウォーキングに比べカロリーの消費率が高くなるばかりでなく、関節への負荷を軽減できるなどの説明に、「やってみようかな」と話す参加者もいました。
また、食育コーナーでは、食生活改善推進員が「野菜を一日に三五〇グラム摂りましょう」と参加者に呼びかけていました。
メタボは、日頃の食生活と適度な運動で防ぐことができます。みなさんも「脱！メタボ宣言」してみませんか？

脱！メタボ宣言しませんか？

「女と男共に学ぶ町民のつどい」が六月二十四日に開催され、町民や町内事業所の従業員など約五百人が参加しました。
第一部のふれあいコンサートでは、クラリネット奏者の井上順勝さん（名取市）と、ピアノ奏者柴田順子さん（仙台市）のユニット「JUN&JUN」がジャズの演奏を披露しました。亘理町民歌「呼んでる朝が朝明けが」も演奏され、来場者も一緒に歌っていました。
第二部では、弁護士でNHKテレビの「バラエティ生活笑百科」でお馴染みの三瀬顕さんが、「身近な生



男女共同参画社会の理解深める



心こもったジャズを演奏するJUN&JUN

活笑百科「心豊かに女と男」と題して講演。弁護士としての経験や相談などを例に取りながら問題を提起し、「どうすれば男女が明るく暮らせるのか、身近な暮らしから考えてほしい」と語りました。
今回実施した「町民のつどい」は、町民に男女共同参画社会について理解を深めてもらうため実施しているものです。
生き方や考え方はそれぞれ違うものです。お互いの立場を理解し、力を合わせ問題解決していく心構えが大切ではないでしょうか。

万に備えて

台風などの災害に備えた水防訓練が7月1日、あぶくま公園運動場で行われ、消防団員や消防署員など約200人が参加しました。

訓練では、杉の木を使った「木流し工法」や、竹で堤防を縫うように止めていく「折り返し工法」など、堤防を守るための各工法を実践しました。参加者は、日ざしが照りつけるなか、短時間で効率よく作業するための手順を指導員に確認しながら、万に備えていました。



手際よく作業を進める参加者(シート張り工法)



団体優勝を果たした猟友会の(左から)宍戸さん・齋藤さん・羽田さん

写真：猟友会亘理支部提供

フィールド射撃大会で快挙

県猟友会亘理支部は、7月1日に開催された平成19年度第42回宮城県猟友会フィールド射撃大会（村田町・県クレーン射撃場）で20数年ぶりとなる団体優勝を果たしました。

団体の部には、齋藤功さん（支部長・高屋）・宍戸修さん（北城東）・羽田良一さん（牛袋）の3人が出場し、それぞれ各種目で得点を着実に重ね、2位の柴田に競り勝ったものです。

猟友会は日頃、有害鳥獣駆除に協力をいただいている団体で、齋藤支部長は「これからも安全とマナーの研修を行いながら、事故のないよう努めていきたい」と話していました。



お座敷列車で行く 亶理町民号 遠野・陸中浪板海岸の旅

亶理町ではJR常磐線3駅(亶理駅・浜吉田駅・逢隈駅)の利用を促進し、常磐線の増発や増結などに結びつけるため町民号を運行してきましたが、JR東日本がその趣旨を受け継ぎ今回の町民号を企画しました。旅は、明るく開放的な数奇屋造り風のお座敷に、洗練された設備とゆとりの空間が調和したお座敷列車「ふるさと号」で行く、遠野と陸中浪板海岸を訪ねる1泊2日の旅行です。参加者全員に「きはだまぐろ1本(約30cm)」のお土産付ですので、ぜひこの機会に町民の皆様のご参加をお願いします。

なお、従来の町民号とは違い町職員は同行いたしません、JRのスタッフが皆様の旅をサポートいたします。詳しくは、JR東日本びゅうプラザ岩沼駅へお問い合わせください。

		行 程				食 事	宿泊箇所
1	9/15 (土)	普通列車 浜吉田 9:32 → 亶理 9:36 → 逢隈 9:40 → 岩沼 9:46	団体臨時列車ふるさと号 岩沼 10:10頃 (昼食) 弁当 13:30頃	貸切バス 花巻 ===== ワインシャトー大迫 ===== 遠野伝承園 (見学)	朝 ー 昼 ○ 弁当 夜 ○	浪板海岸 浪板観光 ホテル (和室)	
		仙人峠道路 ===== 釜石 ===== 片寄せ波の浪板海岸 ホテル 17:00頃					
2	9/16 (日)	貸切バス ホテル ===== 観光船はまゆり ===== 大船渡お魚センター (買い物) 8:30頃	三陸自動車道 大船渡道路 ===== 陸前高田ループ橋 ===== 狛鼻溪 (昼食) 15:00頃	団体臨時列車ふるさと号 岩沼 17:07頃	朝 ○ 昼 ○ 夜 ー		
		普通列車 岩沼 17:16 → 逢隈 17:22 → 亶理 17:26 → 浜吉田 17:31					

- 旅行期間 平成19年9月15日(土)～16日(日) (1泊2日・1朝2昼1夕食付)
- 参加費 亶理駅発 27,900円(逢隈駅・浜吉田駅・岩沼駅発同額) 大人お一人様(4名1室利用) ※2名1室利用は4,000円増、3名1室利用は2,000円増となります。
- 募集期間 8月1日～8月31日(定員になり次第締め切ります。)
- 募集人員 40名(最少催行人員30名)
- 旅行企画・実施 東日本旅客鉄道株式会社(東京都知事登録旅行業第2-2743号)
- 申し込み・問い合わせ先 びゅうプラザ岩沼駅 0223-23-9335
・営業 月曜日～金曜日11:00～18:30、土曜日10:00～17:00(日曜・祝日休業)

国民生活金融公庫の融資制度のご案内

国民生活金融公庫は、中小企業のみなさんへの事業資金や教育資金融資、恩給等を担保とする融資などを行う全額政府出資の政府系金融機関です。国民金融公庫の資金は、固定金利で長期の返済が可能となっているため、大変利用しやすいものとなっています。

		融資限度額	返済期間	利率(年)
国の事業ローン	運転資金	4,800万円	5年以内	2.7%～
	設備資金		10年以内	
第三者の保証人等を不要とする融資制度	運転資金	2,000万円	5年以内	基準利率 +0.65%
	設備資金		10年以内	
国の教育ローン	入学資金・在学資金	学生・生徒1人につき200万円	10年以内	2.7%

○問い合わせ先 国民生活金融公庫仙台支店
〒980-0014 仙台市青葉区本町三丁目1-8 022-222-5173

亶理の文化 再発見

「年中行事」というと、みなさんは何を思い浮かべられますか。年中行事とは毎年同じ日、または決まった時期に、同じような内容で繰り返されてきた行事をいいます。夏の年中行事といえば「盆」です。

「お盆」というと家族、親戚総出で先祖さまのお墓参りをすることと思われがちですが、このほかにも盆ならではのものがあります。まず、祖先の霊を迎えるために、仏壇とは違う「盆棚」という特別な棚を作り、位牌を移します。門口などで「迎え火」といって火を焚いたり、縁側や盆棚に提灯をつるして目印を作り、祖先の霊を迎えます。迎えた祖先の霊には、日ごろの感謝の気持ちを込めて、ハスの葉などを敷いた特別な膳を供えてもてなします。こうして盆の三日間もてなした後、「送り火」を

焚いたり、おみやげと共に川に流してお帰りをいただきます。このように、各家庭で祖先の霊を迎えて、もてなして、送る一連の行事が盆です。盆行事には家ごとに行われるもののほか、「盆踊り」などのように地区で行われるものもあります。盆踊りは、もとは迎えた祖先の霊をもてなし、その魂をすずめて送り帰すための儀礼でした。こうした盆の風習は、現在、生活様式の変化などによりそれぞれのくらしに合わせて変化しています。今まで何気なく行っていた風習も一つ一つに意味があることを知ると、新たな発見があるかもしれません。郷土資料館では八月三十日まで盆行事についてのミニ展示を開催しています。また、八月十一日には切子灯ろうを作る講座も行います。詳しくは「町民のひろば」をご覧ください。ぜひご来館ください。

生涯学習課 文化財班
☎三四一八七〇一

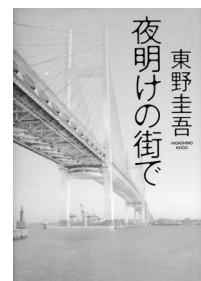


荒浜の精霊流しに使われた盆舟

図書館から ちょっといい本

夜明けの街で

東野圭吾著/角川書店



不倫するやつなんて馬鹿だと思っていた僕なのに、派遣社員の彼女と超えてはならない境界線を越えてしまう。しかも、彼女は15年前に起きた殺人事件の真犯人の容疑をかけられていた。犯罪者かもしれない女と不倫の恋に落ちた男の心境は揺れ動く。果たして彼女は罪を犯したのか。事件はまもなく時効を迎えようとしていた…。

小美代姐さん愛縁奇縁

群ようこ著/集英社



売れっ子芸者だった美代子は、終戦直後に幼馴染みの浩と結婚。焼跡のバラックでの新婚生活を皮切りに、愛児の誕生、姑の嫁いびりや夫の浮気も乗り越えてきた。しかし、夫の病死でお座敷に復帰することに。涙を笑顔に取り替えて、子連れで東奔西走する人気芸者小美代が60代で再婚するまでの、波瀾万丈の半生記。

今月のオススメ

首挽村の殺人/大村友貴美著・角川書店
独り群せず/北方謙三著・文藝春秋
ワーキング・ホリデー/坂本司著・文藝春秋
ラストプレゼント/秦健日子著・幻冬舎
歩調取れ、前へ!/深田祐介著・小学館

～図書館からのお願い～

環境保護・図書資料保護のため、マイバッグの持参にご協力ください。

問い合わせ先
町立図書館 ☎34-8700



家庭でできる簡単健康づくり

健康づくり一ロメモ

健診で自分の体を知りましょう

基本健康診査を

受けていますか？

みなさんは、毎年基本健康診査(健診)を受けていますか？

「忙しくて、最近受けてないなあ」、「具合の悪いところもないし、健診は受けなくても大丈夫!」と思

っていないませんか。体の中では、何が起きているのでしょ

うか? 検査の結果から、自分の体の状態を知り、生活習慣を改善して、病気の予防につな

げることが出来ます。

健診に新しい検査項目が追加されます

今年度の健診では、「メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)」(図1参照)の予防をふまえて

① 腹囲

② LDLコレステロール

③ HbA1c (ヘモグロビンエーワンシー)

過去1〜2か月の平均的な

血糖の状態をみる

の検査が追加されます。

これらの検査を追加することで、より自分の体のことを知っていただ

けたいと思います。

健診がはじまります。町の基本健康診査は、八月二十日から九月十二日まで実施します。詳しい日程は「町民のひろば」とホームページに掲載していますのでご確認ください。

また、健診の追加申し込みを八月三十一日まで受け付けますので、希望する方は保健福祉課へおい

てください。

○問い合わせ先

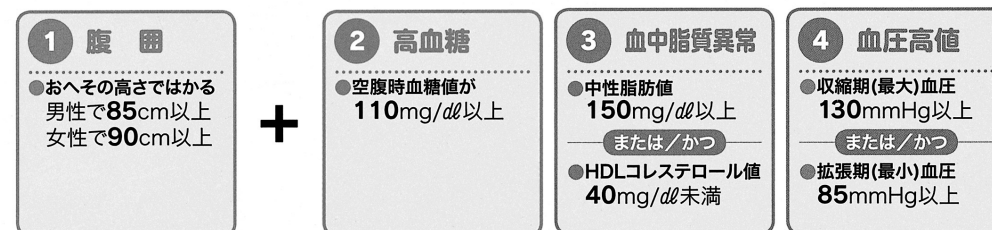
保健福祉課健康推進班

☎三四一〇五〇一

(図1)

メタボリックシンドロームの診断基準

①に加え、以下の②〜④のうち2項目以上に該当すると、メタボリックシンドロームと診断されます。



※糖尿病、高脂血症、高血圧症、低HDLコレステロール血症で薬剤治療を受けている場合はそれぞれの項目にあてはまるとします。

—くらしのメモ—

みそ・しょうゆ等 クーリング・オフ できるようになりました!



クーリング・オフ
をお願いします。

悪質な訪問販売や電話勧誘販売等を規制する「特定商取引に関する法律」の規制対象に、次の3項目が追加されました。

- ①みそ・しょうゆ等の調味料
- ②占いと併せて行われる、いわゆる祈禱等の援助サービス
- ③海外商品取引や海外商品オプション取引の仲介サービス

これにより、7月15日以降これらの商品やサービスを訪問販売等で契約した場合、クーリング・オフにより無条件で解約できるようになりましたが、契約の際には以下のようなことに注意しましょう。

- ・本当に必要ですか。
- ・家族などに相談してみましたか。
- ・いらないときはハッキリ断りましょう。
- ・簡単にサインしたり印鑑を押したりしない



ひとりで悩まず ご相談ください。

町民生活課 ☎34-1113

挽ぐ人も無き青梅の香の強し
鈴本 壺山

亡き友を偲ぶ卵の花腐しなる
渡辺 睦夫

操船にて浪名湖の鱧父釣れり
渡辺美知子

休み田に堰越へて未し鮭住む
金升富美子

結びの地の葉桜写る水門川
大坂 君江

寿司食うに水槽の鱧立ち泳ぐ
小野 のぶ

文芸 春夏秋冬 巨理ひいらぎ句会

自然調査にご協力を!

町史編纂委員会では、平成二十二年の刊行を目指し、『巨理町史自然編』に関する調査を行っています。動植物や地質、気候など、巨理町の自然を総合的にまとめる予定です。このため、普段は人の立ち入ることが少ない沼地や山林などでも調査することがあります。

調査員は身分を証明する名札をしています。個人の敷地をお借りすることもありませんので、ご協力をお願いします。

問い合わせ先
生涯学習課文化財班

(郷土資料館)
☎三四一八七〇一

みんなのページ

先月号の身近な疑問にお答えします。

荒浜の歩道に埋め込まれていたコースターみたいなものは何ですか？

巨理町役場都市建設課に確認したところ、これは街路樹の植樹に付けている飾りとのことでした。飾りといっても巨理町をPRし、小さいスペースならではかわいらしいデザインとなっています。

街路樹は町内にいくつもあります。この飾りが付いているのは荒浜築港線(荒浜中学校の南通り)の歩道のみで、四年前から設置されています。

みなさんもこのかわいらしい飾りを見つけてみてください。



荒浜築港線歩道の植樹柵に取り付けられています

ありがとう

- 中津川シゲ子さん(仙台市太白区)は、絵画(故中津川雄久さん作)を町へ寄付。
- 上野株式会社(仙台市宮城野区)は、長寿社会対策基金として、十万円を町へ寄付。
- スマイリンググループ(大河原町)は、学校整備基金として、四万円を町へ寄付。



荒浜名物 あなご重 出前承ります。

おかげさまで60万人 わたり温泉鳥の海
巨理町国民保養センター「鳥の海荘」
☎0223-35-2744

巨理警察署 安全・安心情報



巨理警察署
☎34-2111
緊急の場合は「110番」

犯罪による被害に 遭わないためのアドバイス

宮城県警では、ひったくり、強制わいせつ、自転車・オートバイ盗等の街灯犯罪や、空き巣、忍び込み等の侵入犯罪を減らすため「街頭犯罪等抑止総合対策」を推進しています。こうした「身近な犯罪」を防ぐためには、県民一人ひとりの「防犯への配慮」が必要です。

日常生活の中で、「ちょっとした注意(気配り)」をすることが、犯罪被害の未然防止につながります。

- 被害に遭わないための「普段の心構え」
 - ・自分だけは大丈夫と油断せず、常に「もしかしたら」という警戒心を持ちましょう。
- 「ひったくり」に遭わないために
 - ・バッグを手で持つときは、車道の反対側(建物側)に持ちましょう。
 - ・自転車のかごにバッグを入れるときは、ひったくり防止ネットで覆いましょう。

- ・被害に遭ったときは、大声で近くの人に知らせ、防犯ブザーを鳴らしましょう。
- ・携帯電話はバッグとは別に持ちましょう。
- 「痴漢」に遭わないために
 - ・暗がりの一人歩きを避け、遠回りでも明るい道を歩きましょう。
 - ・帰宅が遅くなったらタクシーの利用や、家族などに迎えに来てもらいましょう。
 - ・深夜時間帯は、メールをしながらや音楽を聞きながら歩くのはやめましょう。
 - ・万一に備えて、防犯ブザーを携帯しましょう。
- 「自転車オートバイ盗」に遭わないために
 - ・面倒くささらずに必ずカギをかけましょう。
 - ・ワイヤー錠など丈夫なカギをかけ、「ツーロック」を心がけましょう。
- 「空き巣狙い」の侵入犯罪に遭わないために
 - ・「ワンドアツーロック」で我が家を守りましょう。
 - ・生垣などの刈り込みで建物の見通しをよくしましょう。
 - ・寝る前や出かけるときは、必ず戸締りの確認をしましょう。
 - ・出かけるときは、隣近所へ声をかけましょう。

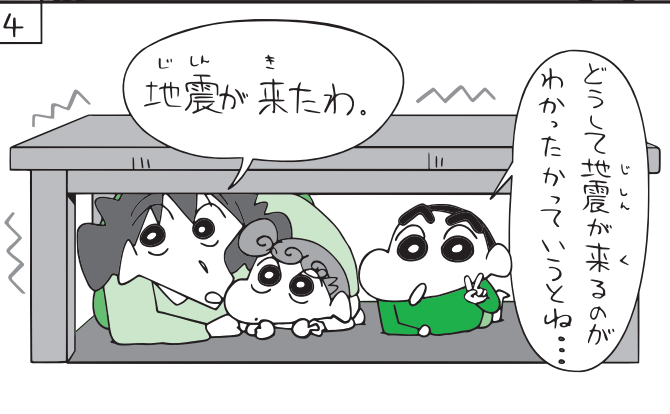
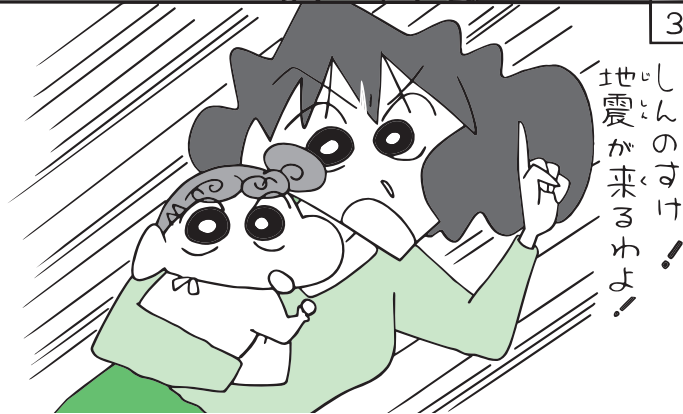
きん きゅう じ しん そく ほう

緊急地震速報って知ってる!?

平成19年
10月1日スタート!

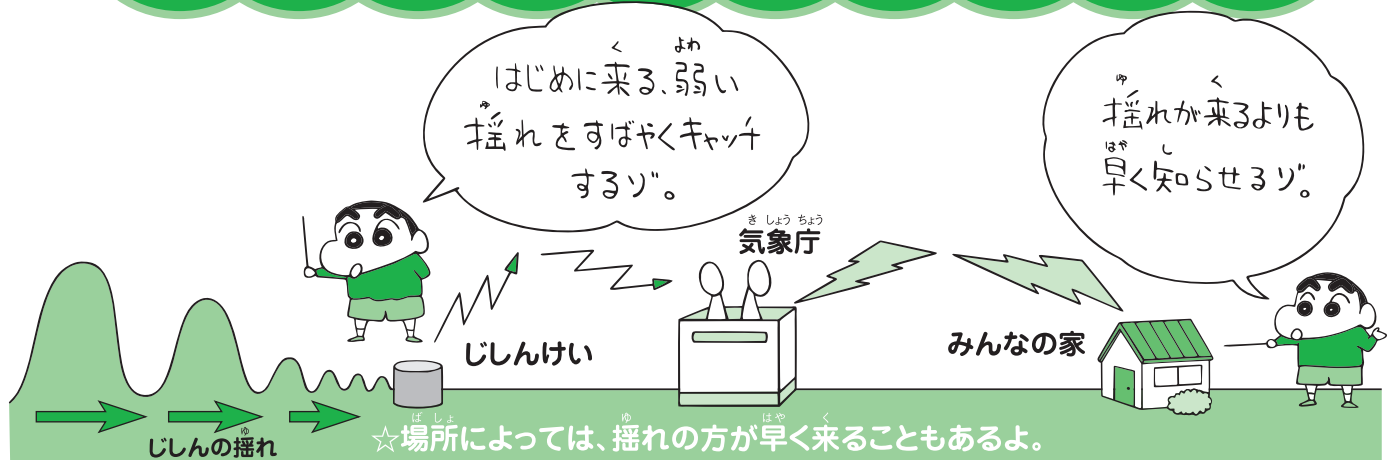


1	2
3	4



きん きゅう じ しん そく ほう

緊急地震速報のしくみ



国土交通省
内閣府・気象庁

©臼井儀人 / 双葉社・シンエイテレビ朝日・ADK